

2019年 「認知症看護対応力向上研修」(東京会場) 報告書

開催日 : 2019年12月14日(土)・15日(日)

会場 : 日本教育会館 707 研修室

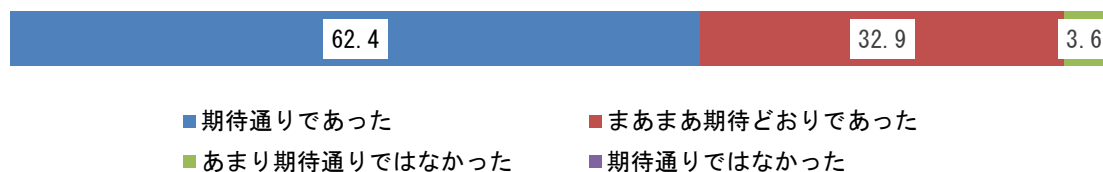
受講者数 : 85名(会員7名、非会員78名、受講証明書付与85名)、アンケートへの回答85名



I 研修会全体について

1. 研修の内容は期待どおりでしたか(図1)

図1 研修内容



(「期待通りであった理由」より抜粋)

- ・とても分かりやすく理解できた。
- ・講義の構成や演習を取り入れられることによって、実戦に活かせる研修であった。
- ・知識のみでなく、現場で使えるアセスメントや意思決定支援について学ぶことができた。
- ・別の研修会では急性期病院という内容ではなかったが、急性期病院で困っていることに焦点が当てられていた。

2. 研修を受けて、自分の認知症看護の質改善・向上に活かしていきたいと思うか(図2)

図2 自身への活用



(「とても思う理由」より抜粋)

- ・認知症患者が行なっていることに対し「どうして」と考えずによりききたりなケアを行なっていたから、ちゃんと向き合いたい。
- ・チームアプローチや目標設定など、今後の自分の行動につながる学びが得られた。
- ・講義内容から、多方面からのアセスメント・アプローチができそうだった。

3. 研修を受けて、病院・病棟の認知症看護の質改善・向上に活かしていきたいと思うか（図3）

図3 病院・病棟への活用



（「とても思う理由」より抜粋）

・医師をはじめ、認知症、せん妄ケアはほとんどされていないので。認知症ケア加算を取るという事もチームづくりのきっかけにしたい。

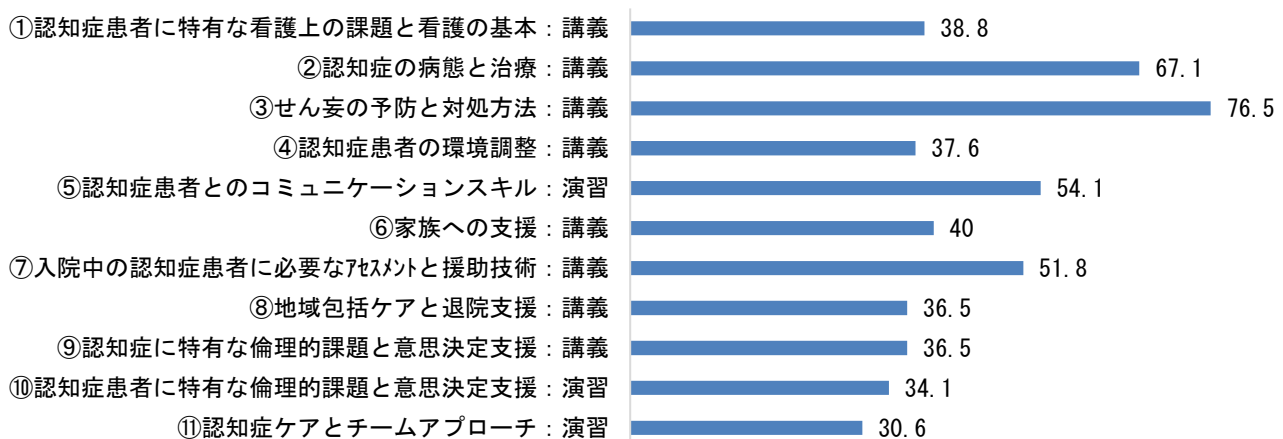
・経験からの先入観が強いように思えたので、いろいろな分野の方々と協力して対応していきたいと思った。認知症ケアを提供できるスタッフ育成に今回の学びを活用します。

・病棟内でも、各々のスキルに差があり、全体のスキルの向上が患者へのよりよい看護につながると思った。

II 研修会の内容について

4. 講義・演習について特に自分にとって収穫があったと思うものに○をしてください（複数回答）。（図4）

図4 収穫のあった講義・演習



III 研修会後の病院・病棟での活用について

5. 研修会で学習した内容の病院・病棟での活用予定（図5）

図5 活用予定



活用の内訳

1. 病院・病棟報告会 30.6%
2. 伝達講習会 32.9%
3. マニュアル作成 8.2%
4. 看護計画立案 20.0%
5. その他 11.8%

IV 感想、その他

・スケジュールはタイトだったが、内容が充実していてとても勉強になった。会場も駅から近く、わかりやすい場所で、コンビニも近くにあり昼食の準備にも困らずとてもよかった。2日間ありがとうございました。

・この時期にこの密度は風邪やインフルエンザが心配でした。咳をしている人もいた。もう少し人数を少なくして、安心して受けられるようにしてほしい。